

中学歴史プリント（過去問類似）

奈良時代

名前

得点

/10

問1 奈良時代末期に成立した、日本最古の和歌集である『万葉集』の特徴として最も適切な説明はどれですか。（2015年 岐阜公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---------------------------------------|---|---|
| 1. 大伴家持が編纂に関わったとされ、天皇から庶民まで幅広い階層の歌が約4500首収められている。 | 2. 醍醐天皇の命により紀貫之らが編纂した、日本で最初の勅撰和歌集である。 | 3. 藤原定家らが編纂し、感情を豊かに表現した「新古今風」と呼ばれる歌風が特徴である。 | 4. 聖徳太子が制定した憲法十七条の理念を、和歌の形式で民衆に広めるために作成された。 |
|---|---------------------------------------|---|---|

問2 奈良時代において、天平文化の特色を示す歴史書が編纂された背景や目的について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2015年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 仏教による鎮護国家の思想を広め、全国に国分寺を建立する正当性を与えるため。 | 2. 天皇による国内支配の正当性を、神話や伝承といった歴史的経緯をもとに内外に示すため。 | 3. 地方の特産物や地理的状況、伝承を詳しく記録し、租税の徴収を効率化するため。 | 4. 貴族や民衆の間で詠まれていた和歌を収集し、日本語独自の表現技法を確立するため。 |
|--|--|--|--|

問3 奈良時代、人口の増加によって公地公民の原則に基づく口分田が不足したため、政府は開墾を奨励しました。743年に出された、新しく開墾した土地を永久に自らのものにすることを認める法令の名称を答えなさい。（2019年 新潟県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 墾田永年私財法 | 2. 三世一身の法 | 3. 班田収授の法 | 4. 公地公民の制 |
|------------|-----------|-----------|-----------|

問4 奈良時代末期にまとめられた日本最古の和歌集であり、天皇や貴族といった特権階級だけでなく、防人（さきもり）や農民といった庶民の歌まで幅広く収められている作品として、最も適当なものを選択肢から選びなさい。（2018年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|----------|---------|--------|
| 1. 万葉集 | 2. 古今和歌集 | 3. 日本書紀 | 4. 風土記 |
|--------|----------|---------|--------|

問5 古代の日本が「遣唐使」を派遣した大きな目的の一つは、唐の優れた統治システムを導入することであった。その影響を受けて日本が整備した、法に基づく中央集権的な政治の仕組みを何というか。（2018年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|-----------|---------|
| 1. 封建制度 | 2. 律令制度 | 3. 寄進地系荘園 | 4. 幕藩体制 |
|---------|---------|-----------|---------|

問6 奈良時代、律令制度の基本原則であった「公地公民」の仕組みが崩れるきっかけとなった、新しく開墾した土地の永久的な私有を認める法令は何ですか。（2022年 鳥取公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 墾田永年私財法 | 2. 三世一身の法 | 3. 班田収授の法 | 4. 公事方御定書 |
|------------|-----------|-----------|-----------|

問7 奈良時代、相次ぐ疫病の流行や政治的な混乱による社会不安をしのぐため、仏教の力によって国家の安定を図ろうとする「鎮護国家」の思想に基づき、全国の国ごとに国分寺・国分尼寺を建立した天皇は誰ですか。（2016年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 聖武天皇 | 2. 天武天皇 | 3. 推古天皇 | 4. 桓武天皇 |
|---------|---------|---------|---------|

問8 古代の日本において、九州北部の防衛を担った「防人（さきもり）」の制度に関する説明として、その背景や実態を正しく述べたものはどれか。（2016年 静岡公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 白村江の戦いで敗れた後、対外的な緊張の高まりから、主に東国の農民が九州へ派遣された。 | 2. 平安時代に地方の治安が乱れたため、各地の有力な農民が自発的に組織した武装集団である。 | 3. 律令制において、国ごとに任命された貴族が、現地の農民を率いて海岸線を警備する仕組みであった。 | 4. 元寇（モンゴル襲来）の際、幕府の命を受けた御家人が九州の沿岸に築かれた石築地を警護した。 |
|---|---|---|---|

問9 墾田永年私財法の制定によって、資金や労働力を持つ貴族や有力な寺院は大規模な土地の開墾を進めるようになりました。その結果、各地で形成された私有地のことを何といいますか。（2018年 山形公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|-------|--------|-------|
| 1. 国衙領 | 2. 公領 | 3. 地頭請 | 4. 荘園 |
|--------|-------|--------|-------|

問10 ユーラシア大陸の主要な交易都市を結ぶシルクロードを経由し、西アジアの産物が日本にまで届いた歴史的背景について説明したものとして、最も適切な記述はどれですか。（2022年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 唐が西アジアに至る広大な領土を背景に国際的な文化を形成しており、日本から派遣された遣唐使がその文物を持ち帰った。 | 2. 室町時代に活動した倭寇が、西アジアから中国沿岸部まで届いた工芸品を略奪し、東大寺などの寺院に寄進した。 | 3. 江戸時代初期に幕府から許可を受けた朱印船が、ペルシャ湾付近まで直接航海してガラス細工などの貴重な品を輸入した。 | 4. 安土桃山時代に始まった南蛮貿易において、ヨーロッパの商人がシルクロードを陸路で通り、西アジアの特産品を日本に伝えた。 |
|---|--|--|---|